

このほんもよんでみて

2016年
秋冬号

「オンナの子」「オトコの子」としてよりも、1人ひとりの「〇〇ちゃんらしさ」を大事にしてほしい…お母さん、お父さんも一緒に、「自分らしさ」…考えてみませんか。

ママ・パパの「共同参画・スタート」のために

- 性同一性障がいについてやさしく伝えてくれる絵本

『イリスのたんじょうび』

(ガリード ちえこ著 文芸社 2016)

「イリスのプレゼント？……スカートはどうか？」みんなびっくり。だって、イリスは男の子だよ……？いろいろな子がいてみんな違うけれどそれぞれいい、ありのままみんな仲よし。



- フランスで一番読まれているパパの教科書！

『フランスのパパはあわてない 妊娠から産後まで妻を支える166の心得』

(リオネル・バイエス&ブノワール・ゴエテック著 CCCメディアハウス 2016)

妻の妊娠がわかったときの不安や喜びから、妊娠中のあれこれ、そして産後は何をすればいい？
一問一答形式でわかりやすい、パパのため出産本です。



New arrivals

調布市男女共同参画推進センター新着図書

- ・『職場のLGBT読本「ありのままの自分」で働ける環境を目指して』
(柳沢正和・村木真紀ほか著 実務教育出版 2015)
- ・『『暮しの手帖』とわたし ポケット版』(大橋鎮子著 暮しの手帖社 2016)
- ・『14歳の君へ、どう考え どう生きるのか』(池田明子著 毎日新聞出版 2006)
- ・『花守安治の仕事』(酒井寛著 暮しの手帖社 1988) など

- 女性のための相談予約受付時間
月～金曜日の午前8時30分～午後5時(土日祝日、年末年始を除く)

発行：調布市男女共同参画推進センター

〒182-0022 調布市国領町2-5-15 コクティエ3階

TEL 042-443-1213 FAX 042-443-1212 メール: danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp



調布市男女共同参画推進センター通信

2016.11

しえいくはんず No. 43

「DV・虐待のない世界を！」 パネル展

2016年11月8日(火)～14日(月)



心に響かせるDV根絶パネル、作成：NPO法人男女平等参画推進みなと(GEM)

DV・虐待は決して他人事ではない ～いま、あなたにできることがあります～

パープルリボン・オレンジリボンキャンペーン

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間と11月は「児童虐待防止推進月間」です。全国で大きな反響を得ている、配偶者暴力防止の思いを込めたDV根絶パネル展を開催します。

配偶者暴力防止の思いを込めたパープルリボンと、子どもへの虐待をなくし、支援を呼びかけたオレンジリボンキャンペーンを実施します。

- ①日時：11月8日(火)午前11時～午後4時
場所：調布市文化会館たづくり1階ロビー
啓発カード入りティッシュとチラシを配布します。
- ②日時：11月9日(水)～14日(月)午前11時～午後4時
場所：調布市市民プラザあくろす3階
調布市男女共同参画推進センター



個人ではなく **社会全体** で支えよう ～わたしたちにできること～

女性の10人に1人がDVを受けている!?

夫婦間やパートナーなど親密な関係にある人々の間に起こる暴力のことです。加害者はさまざまな暴力によって相手を怖がらせ、傷つけることで自分の思い通りに相手を支配します。暴力はどんな関係にあっても許されるものではなく、重大な人権侵害です。

 <p>身体的暴力 殴る、蹴る、突き飛ばすなど</p>	 <p>精神的暴力 大声で怒鳴る、交友関係を監視するなど</p>	 <p>性的暴力 性行為の強要など</p>	 <p>経済的暴力 生活費を渡さないなど</p>
---	--	---	--

子ども虐待はこの家庭でも起こりうるものです

ここ数年、虐待による死亡事例は年間に50件を超えており、週に1人が犠牲になっているほどです。また、死亡に至らなくても体や心に傷を負っている子どもたち、助けを求められない子どもたちがとてむたくさんいるのです。

あなたにもできる「目くばり」「気くばり」

- 着衣や髪の毛がいつも汚れている
- 1時間以上泣き続けたり、1週間以上毎日泣くなど
- 夜遅くまで1人で遊んでいる
- 不自然な傷や打撲のあと



こんなサインが見られたら、**児童相談所**などへの相談をお願いします。

～事実を目で確認しなくても「匿名」でも通報することができます!～

わたしたちが考えてみました!～パープルリボン啓発カード～



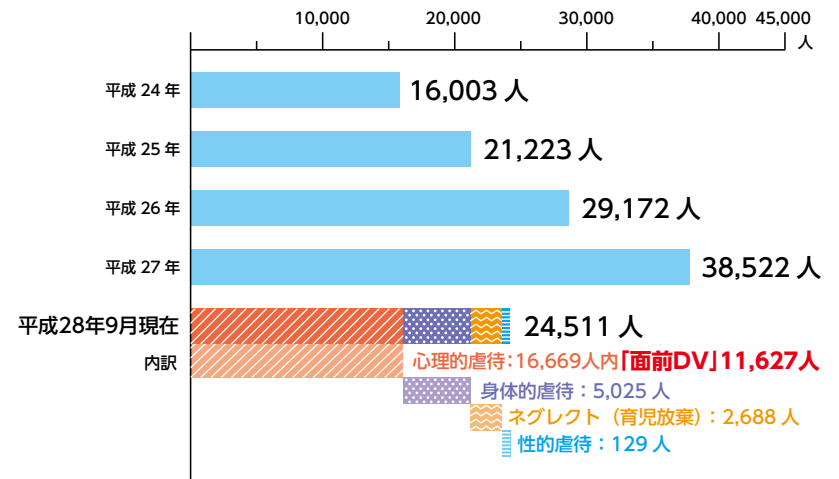
男女共同参画推進センターでは、センターの存在を知り、働くことについて考える機会となるよう市内の中学生に、毎年職場体験の場を提供しています。今年度は調布市立第五中学校の2年生に、1週間の課題として「パープルリボン啓発カード」のデザイン作成をしてもらいました。



「面前DV」と児童虐待への関係って?

子どもがいる家庭で家庭内暴力を行うことを指す「面前DV」。これは児童への心理的虐待とされており、子どもの育ちや今後に影響を与えます。母親らが暴力を振るわれるのを目の当たりにする「面前DV」が6割も増え、全体の半数近くを占めています。

警察が虐待疑いで児童相談所に通告した子どもの数 (厚生労働省より)



相談

困ったときは一人で悩まずに相談してください。

配偶者暴力相談支援センター：☎ 03-5467-2455 (年末年始を除く午前9時～午後9時)

すこやか虐待防止ホットライン：☎ 0120-087-358 (午前9時～午後5時)

多摩児童相談所：☎ 042-372-5600 (午前9時～午後5時)

児童相談所全国共通ダイヤル：☎ 189 (24時間)